

き ゃ り あ さ ほ 一 た 一 キャリアサポーター だより

【第10号】 令和2年(2020年)12月7日 発行
けんりつかわさきこうとうがっこう キヤリア支援グループ キヤリアサポーター かわわ ひでひこ
県立川崎高等学校 キヤリア支援グループ キヤリアサポーター 川勾 秀彦



しんろ そうだんしつ ほん
進路相談室にも本がある

書籍コーナー貸出開始！

12月になりました。季節も秋から冬になろうとしています。進路相談室も季節とともに少し変化しています。今号では新しく始まった取り組みについて、2つ紹介したいと思います。



秋から冬へ、数々の植物によって季節を感じさせる本校の学び舎は、「心にとって最高の環境」ですね。

図書室ほどではありませんが、進路相談室にも進路選択や学びに役立つ本があります。「書籍コーナー」が新しくできました。貸出もできます。ぜひ利用してください。



相談室書籍コーナーにある本は

- 大学一般選抜対策「赤本」
- 就職試験対策「参考書・問題集」
- 面接試験の対策本
- 志望理由書、小論文の対策本
- 職業、仕事、資格のガイドブック

その他、進路選択に役立つ本がたくさん！

貸出を希望する人は

- 冊数は最大2冊まで
- 期間は最長1週間まで
- 貸出ノートに記入すること
- 進路相談室が閉まっているときは各年次の先生に開けてもらい利用する



私(キャリアサポーター)が長年、集めてきた、秘蔵本「かわわ Books」も本校のみなさんには貸出をしていきたいと思います。

しんろそうだんしつまえ
進路相談室前

ミニハーブ園 開園！

わたし（キャリアサポーター）がハーブと出会ったのは、地元の公民館を訪問したときのことです。窓ぎわに小さな葉をつけた数多くの植物がありました。公民館のスタッフさんから声をかけられ、それがハーブという植物であること、そして香りの楽しみ方について説明されました。でも、そのときの私は「うへん？」でした。

時は過ぎ、念願の一人暮らしをしたときのこと。話し相手がない寂しさから花を育ててみました。でも、すぐに枯れてしまいます。「白当たり」が足らないからでした。ふと、そのときに思い出したのが、ハーブのことでした。白当たりが少なくとも、元気よくハーブは育ちました。それ以来、あのときの公民館のスタッフさんに感謝しながらハーブを育て、自然の香りを楽しんでいます。



植物が心に与えてくれる力



植物は心に生きる力を与えてくれます。種をまき、水をあげると、芽を出し、日に日に、元気よく伸びていく葉と茎たち。光合成がつくりだした、できたての新鮮な酸素に包みこまれるような気分になります。

あなたの心が元気ないときには、植物を育てて、静かにながめることをおすすめします。きっと心を生き生きとさせてくれることでしょう。

ついに、進路相談室前ミニハーブ園が開園！ 疲れたあなたの心をリラックスさせてあげるために来てくださいね。自然の香りが待っています。



ハーブの香りの楽しみ方（諸説あります）



最初にお話しした、公民館のスタッフさんに教えていただいたハーブの香りの正しい楽しみ方です。

ハーブというと顔を近づけて直接、香りを確かめようとする人も多いのですが、実は正しい方法ではないそうです。葉にいる小さな虫やほこりがなどが鼻に入ってしまうことがあります。またハーブの香りは自然の香りなので、それほど強くありません。正しくは指先でやさしく葉に触れます。そしてその指先の香りを楽しみましょう（諸説あります） ミニハーブ園ではどんな香りが楽しめるでしょうか？